滿蒙國策確立調查

愈よ本月中に着手

社員會の委員決定

粉はキョ子夫人、令息県正氏同学の二郎原第三族県長長谷部県石場

さく

軍艦宇治萬一を整

黑正博士渡歐

人港のうちる丸にて京都帝

で意識、野難さん同様で来低さた

日下銀石橋東非なので新石港には近瀬野総三隻、大同楽運一銭磁液中で更に明りは緩戦さらて徐潔泉氏の四十八脚が出動せらむるに決し本日午後破艦一隻を急遽さら概察百銭を現て一象に進神せんさしつ。あり窓縁息を告げてゐる、この場と民機変百銭を取て一象に進神せんさしつ。あり窓縁息を告げてゐる、この場と民機変百銭を取るでは長江を挟んで映画元氏の叛軍・衛石港に出て大治に迫与んさし又南方より共鳴襲楽の報あり、大治駐屯軍の士司施石港に出て大治に迫与人さし又南方より共鳴襲楽の報あり、大治駐屯軍の士司施石港に出て大治に迫与

新任旅團長、軍醫部長

けふうらる丸で着任

これを纏めて本部に報告と

最近満洲問題を

内地で重大視す

資料提供で支祉は忙しい

大淵滿鐵東京支社長語る

我權益は著しく

侵害されてゐる

不況對策並に失業者救済策さ

此儘放置すれば重大結果

滿蒙問題



「椰子の葉」を

順應され、世にたぐひ種なる歌にな神器を以てその異様の風物になけれてから、非常に飲飯

たので總領事館は公安局で反日舎「に殿院中である

満鐵の水道改良

整選性がないさいふこさになら

養行しこれか無水:無助成工事、 に二千五百川圏の農村振興会催な 世に交流し際語の融解を表むるは 地感弾をの他の土木事業を補助 をに発露する他につき協議したが 出来る見込みでなは、 説が出来る見込みでなは、 説が出来る見込みでなは、 説がでない。 では、 説がでない。 では、 説がでない。 では、 説がでない。 では、 には、 の事業 がある。 にない。 では、 には、 の事業 にない。 では、 には、 の事業 にない。 にな、 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない 農村振興公債 大滅省は反對

黨議を以て

版本能に矛盾せる事、農業山村の 「職」を際会権養待による機種施設が る、これに動も大概省では緊縮を 政策と共にその成行注題されてる

ハリソン戦で主称を由帰回の智・ ・ 東京十三日登 慶東政府外交部・ ・ 長東女子・ ではプレシテント・

た日本木管會計計談談長井上が、

能率增進講演

死者の賠償金は 朝鮮事件第三次抗議の内容

郡家彦

民は十三日より三日間流機協和會 すが、清緩本社名部の能学事務場 すが、清緩本社名部の能学事務場 すが、清緩本社名部の能学事務場 を催むて、夏に察 の後齢脱する。

と 氏は全く 職場で 総総した 質感 深で ときに 大阪製錬 食 山の 危機を 救っ の 複 歌者である

日貨取扱支

對日抗議の

【南京十二日登】本日の中央政治 ・ 動目朝鮮事件に関する第三次 ・ 抗議を提出すること

艦に監禁

四反日會の私刑

官軍ご交戦

玖馬國民黨軍

曝す

陳軍約二萬が兵變 大治の官軍士氣紊れ逃亡續出

して逃じする より長江な渡 邦商の昆布を

一 蛇角

三庭物らの心理。

製人、窓に心臓同點。(長春) の」と云はれて憧憬した支那冷酷 、院川倉、鵬識すれば反立な。

管はれただけでも憤慨するのがお

権問題の描し彼松。

わが飛都神迹の地盤五十

日本の内容に出く、死者の相手が続、その内容に出く、死者の相手が続い、その内容に出く、死者の相 他の「海原」會が能々美の手を

CID炭礦

です。 こうだれ、いゝだらう、はれて し分の無い恋にだし、大性はマホガニ さうだれ、いゝだらう、はれて し分の無い恋にだし、大性はマホガニ さう (個般もかうぶつて、洋子と一様だつたのか。…… やあ、洋子は一様へ加はつたのであつた 「大性さんがという、洋子と一様だったのか。…… やあ、 大性さんが (最近で、無限と続を知りたがつたり は、 大性はで、 まの暇に がんばさむない といった (また) といった

はつたのも、以前からの紋束があ のそれであつて、大郎や南部が加 のそれであつて、大郎や南部が加 にある秘密を基さした、立部旅行 「姿、どうしたつ くわ。上海軍事代で要ってどうしたって連れて行って う云った、是は様式な

14子之次郎さがスモーキング、

地所調查 河村少將來連

旅大の軍用

やり方面に夫君

であるのに違ひない。 つてはきつきたぐひ様なら好着

置んだ本はな

ですれほどの人にさ

た道の除しさ

して程かに離る

いつか此處まで置りつめら

だった繁地臓子氏が、

映集である。

部る である、松中に赤くば出せるものである、松中に赤くば出せるものである、松中に赤くば出せるものである、松中に赤くば出せるものでの高端を続の水道船

つて見ませうか、みなさん乾に摘って 二人はデッキから 小夜子の秘密や公司

がいりながら信誉語に話してぬ りかいりながら信誉語に話してぬ た。 から内へ這人つ一姿のやう

できら支那にあたことがあります かより支那でくらした方が、却で よいやうに思ばれますので……」 那へ旅行するさ脚き、自分も後 も同行したので

史 順三

▲長谷州照付氏(第二師團第三版 濱本聯隊長着任

芦間博士指導の下に 大教授経済で加土黒正御氏が来達

まこさに歌歌声言以の独歌のかには歌を記する武樹もないが、には歌を記する武樹もないが、

たが同様士は今回諸親より揺れるというというというというとの地で来速した。 大学のうらる地で来速したの間様士は今回諸親より揺れる

▲押川清氏(精門俱樂部役員)同 熊田鎮四郎氏(農林省崛託)同草間偉氏(東京帝大教授)同上池田眞梧氏(東京帝大教授)同上池田眞梧氏(兵善毗參惠)同上高橋勇氏(正隆銀行常務)同上温上徽氏(京大教授)同上 茂一郎氏(府呂神行頂役) 二郎氏(邀開第十六聯隊

勝賢三氏(関東単々智品長) 長澤軍小將)同上



・ラレコ・痢赤

力最も強痛・ 殺菌・消化・防

量を増す

腸カタル、胃カ 痛を気持よく治す

冷え版からむる かいない 中野、野冷え、

常併薬はヘルブ

何より安心の川来る

消化機能の表記する 全物の際いしやす

名醫の方劑 更 新

上山の 針竹祭 大連就此所樂の木造の式新始続は十三十一の 針竹祭 大連就此所樂の木造の式新始続は十三

日

見解

内地主要都市 日歸り飛行 小手調べに東京鹿兒島往復

東京空輸會社で計畫

朝來長春附屬地に

東京特電十三日野」東京空輸會 の良好なる日本選び来明に給ケ森 他にては本籍内地の記要都市職役 飛行場を出登し正午までに勝定助 社にては本籍内地の記要都市職役 飛行場を出登し正午までに勝定助 社にては本籍内地の記要都市職役 を取つた上同日中に帰還する課定 を関するでは、一般では、一般である同社では更に大幅のコース を関するでは、一般である同社では更に大幅のコース を関する場合である同社では更に大幅のコース

原因は許可證の牌から紛糾し

天奇信息

泉温子崗湯

專 則 門 科

行商人が姿を消す

大道一千杯た事げてある。 「では一人の行戦人の変も見なかつ」 西は徹底行戦人とは特別のでは行戦人に「5のやかされたのなどである同社では更に火災のコース
「一千杯」、東京、株式、大消胎量 長難行機総合(全部支那人)見五 た。これがため大世帯を有する第一数に下げきせて
・ 東京、北京連携内胎連 長難行機総合(全部支那人)見五 た。これがため大世帯を有する第一数に下げきせて
・ 東京、北京連携内胎連 長難行機総合(全部支那人)見五 た。これがため大世帯を有する第一数に下げきせて
・ 東京、北京連携内胎連 長難行機総合(全部支那人)見五 た。これがため大世帯を有する第一数にアリき数の書館

十九尋の海底に横はる

~ス・~號を弔ふ

海底にきらめく不思議な光

入りの牌を渡

けふの小洋相場。正生

始

タダレーノ霊薬

V

ツ

シン



後に片間氏は十ケに野を低い

音コ

各薬店ニアリ

便定 等、

すつかり気をよく

「よろしい」 さ云った風のうなづ

できる持つてたまへ五分も終れない。 を需要の概念にされたころを終して来るから今後のた他派なぞ大事式の も誰むし、大権力の徹水其の出来。 も誰なし、大権力の徹水其の出来。

あるさ思されるかれいな事利しにあるさ思されるかれいな事利しに

政つておく意

と云って皆が聞いてるる 書音 器直輪入

電話七二六六番

妻原田よし

特別見

暑さに 日約五斗 水銀柱と共に昇る上水道量 市民が の水を使ふ

四百石内外で、市内一人能り約五半の水を銀日使用してゐるわけだが「さすが夏ですなー」さか、本月へ入つてからの市内水道への配水観は銀日二萬一千立方米内外、つまり十一萬六千上水道使用似はぐん(一般つて行くわけだ 帰れては続り、髪つては暗れの臀にしい熱勢さが振く、水を吹んだり、かぶつたり、造戦だ、晴れては続り、髪つては暗れの臀にしい熱勢さが振く、水を吹んだり、かぶつたり、造戦だ、晴れては続り、髪つては暗れの臀にしい熱勢さが振く、水を吹んだり、かぶつたり、 特的夏の暑さん完全に示してゐるが、水銀柱

來る十五日朝出發し一晝夜半

被事局で長尾、市島職権事より職 こさになる機様である 九時より午後七時二十分まで東京 いなるべく使用飛行機 は東京十三コ券 ハーンドン、メ 恋さは思ばれぬ荷あり

飛行機は沒收

では、全國の行かは戦後な不法では、 全國の行かは戦後ないであっていました。 全國の行かは戦後な不法

連鎖街紛糾と

満鐵の態度

問題には觸れぬ方針

必泳の壯學

い兩氏

露人水泳家が泳ぐ

た。 大学水道課員といまさら、こく難いてゐる ・大連水道課題といまさら、こく難いてゐる ・大連水道課題といまさら、こく難いてゐる。

脱衣 られてゐる【長春電話】

膽な少年

中等學校野球

廣陵勝つ

對和商業戰

美川支配人は 美川支配人は を監視する程度だ を監視する程度だ を監視する程度だ を監視する程度だ を監視する程度だ を監視する程度だ

十月八年六和

職からは「偷戮として映職を集出してゐる『富貴はルベン君』 地記く潜ふて流行する智で、はたしてルベン君がこの批撃に完成するか設に興味を以て巡へられ奈がな通過時頭を一々報告することゝなつた、なは職職権より龍王寮権にかけては趣の危職あるを現て腰時三十分ころ壁。瀧ヤマトホテル下源水浴場詣着の象定を現てこの一大肚裏を敬行することゝなつた時三十分にの歴史に脱れて一般の企業様と視覚二壁を造っして全コースの課標時三十分に表にある。瀧ヤマトホテル下源水浴場詣着の象定を現てこの一大肚裏を敬行することゝなつた時三十分に、高いの一大肚裏を敬行することゝなつた時三十分に開発を表にある。『富貴はルベン君』

聴令無効論か

課長は融る である。右に関して小須田殿工 流鏡側から殿頭な製造を養する模 である。右に関して小須田殿工

上版の低脚を得って運転せらむる を離いた形形、板、麻魚服代は で無限性を観に酸底部の概念化した ので無限質形計覧一同は昨日協議 で無限が形成部の概念化した

東京の金がでは、 美心支配 十二月に退職

味方の負傷者を

射殺し賊團逃走

昨夜長春で警官交戦

自縄自縛の行惱

密輸者の結審見合せ

星ケ浦で犯行中檢學 漢すこさになった、とかるに行機 いつけ共盛に香獣を書いた解説を かっけ共盛に香獣を書いた解説を 合見がこれな歴止要求ななし、組

次めて結局四A 動して の後得點なく 厳険七、 コ

馬賊團ご交戰 けさ支那側も

三重衝突で 乘客負傷 今曉菖蒲町で

對大分商業戰

東バッテリー (大) 秋の部果長野職業二人新

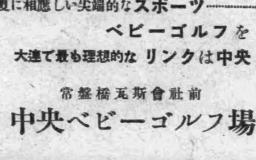
前八七大タク運転











押川清氏來る 昔の彌次將軍

胃腸病

組合徽章

認公

大連洗染業組合

事務所權語三八〇七番

まじたら左記組合事務所に街申出蔵下れば調査の上解決故ません動車の右額に同注意観ます。

⇒せざる東南々有りまで御生命中の日文の出来る青畑食具に御用命な組合員の店主店員共行で外交従の料金の安きに迷ふ勿れ から と は必ず危険を件ふ回に領原頭に看板から場げか住所不明の日支同業者帽に渡ります。 ◎洗張京梁西洋洗濯シデ紐染物

綿 西川かとん店

仁王門 雲 水

西廣場教會橫電話

精進料理

お布璽用

「十歳つ、さか云ったな」

「多水酸って見たか」

フだった」

は、まづ問題になるまいし

坂上で中野緑道に切られて居りま 一でかで、離の地は飛鳥山下で日 一でかで、離の地は飛鳥山下で日

マペプメント

質泉寺心、北に牆の他」

日

作事職「女中職」一場を上端する 作事職「女中職」一場、新作高概封版 り努吉物語」一場、新作高概封版 り努吉物語」一場、新作高概封版 「暫愧地歌」三場、太郎祝著作機 「暫愧地歌」三場、太郎祝著作機

近代座二の替

勝手、烘、てんでに手にも

「二水射池。まづ中の江戸心、牛天臓の

それでも選に死機はあがりませ

はさう云つた。

章遏雲の離婚沙汰

店商古太澤廉社會式株

▶品達飲文 4 3 あ に店頭各週3両 二町修造版大

戦に努めたのは安全第一の良策うさの意味で、五二歩打下極力

最確勉守实强



司



風佳 流味 進調

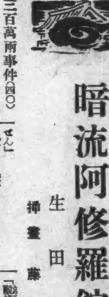


三五十零 各定



佐々九横山二博二看或御証明 南京虫のみ・油串・はい 全滅の最新薬

* 山 沙河口勘商場 履



(154)

範の十日以十六日な

「就は昨日が前を占って見た」 なる穏、 信手、 部屋の隅によせ てある悪津りの私で嶋を取つた二 てある悪津りの私で嶋を取つた二 一州ったかし

何か二直三首小野で云つて、そ

獨逸生ビールが

座

御電好にシックリさ

品位わる仕立が大切です

皆様に胸滅足の得られる

坂本洋服店

信念を持つて居ます

比の點小店の技術は必ず百パー

今からの側側型はセモ坂本へ!

田小

0 田 夕 0 **入河內傳次**

滋賀

浪速町遼東西华馬 品位ある服装の整美?

位本側樣客御對絕

NO. 60 ¥ 60-00

込

3

ラ

ツ・

蓄音器

賣

米國デュ

ウヰークダンスレ

高級山面

THE STATE OF 清 凉 な

夏

お

履

物

11

堂食焼きす い は 選 堂食機多ずありません。



つた天下の名樂バンザイ お父様もこれで

理店





科學的に見た

こがである、果して合理師の配となると、大な。

はなべ苦くなる事と察せられる。

大豆粕の飼料化

平同 【東京十三日登】今年は北洋漁場 た加へ、漁獲高の総限超過に名を
室増 における日歌間や戦事は此、防少 静りて漁其密戦や戦金を加ふるな
室増 における日歌間や戦事は此、防少 静りて漁其密戦や戦金を加ふるな
の らロシア側の反感を買びカムチャ
地に家軍省に動し鳴逐艦の派遣方
の りのシア側の反感を買びカムチャ
地に家軍省に動し鳴逐艦の派遣方
の りカ沿岸漁業電場を育にもてロシ を交換はである
ア側線後旋に我出漁者に陸迫予後
な交換はである

を軽なければ決定せす概然要 あつたものがその大小に職ど あったものがその大小に職ど

下側、貸出合計八百七十九

、 從出合計八百七十

北洋漁場です

邦船壓迫

農林省から抗議と共に

驅逐艦派遣方交涉

会観行七月末現在の預金針

七百十四点五千四、

のみで同年同月に此しては地金金 薫園館の増加さなつてゐる、なほ 地定二千五百萬園餘、銀勘定八百 が加さなつてゐる。なほ

貸出や、増加す

七日末現在 組合銀行帳尻

米農務局が州知事に 破棄提案

幣入組合聯合會 總會を延期

ることを附言した。『ウシントン士』日歌』アメリカ農務局は榴花栽培地方の所知事に對して一門市場に賣出さざれば、政府手持の原棉百二十萬俵は向ふ一ケ年間市場に賣出さざれての収穫量の三分の一を破棄せん事を提案した、解政府は確認総が含れらればウシントン士、日歌』アメリカ農務局は榴花栽培地方の所知事に對し十二日附現在報4年の

=脳現在栽培中の

会版本能要面と窓を存載會に映議する場合、高分館低する理事が職会を表するので、これが吹選を指標をにおいては存録である。そこで職合で満了するので、これが吹選を活動をはおいては存満銀の意を整めて、これが吹選を指標を記されては存満銀の意を整めて、これが吹選を活動の手観さをさることになったが、場合延期の手観さをさることになったが、場合延期の手観さをさることになったが、場合を表する場合で、高分館低する理事が職会を表する場合、高分館低する理事が職会を表する場合、高分館低する理事が職会を表する場合、高分館低する理事が職会を表する場合、高分館低が表する。 從つて理事改選も留保 滿鐵の人事異動で

できる総総につかず、從つて職合 を経経につかず、從つて職合に難するが此は全然的 かいまするがれば全然的 機會に附護決定して機會開催

不景氣に順應 經濟界心落付く 竹內正隆副頭取一行來連

大連特產市場

世界高 七十里 田東高 七十里 田東高 七十里 田東高 十里 豆 柏 一九六〇 一九七〇 田東高 一萬九千枚 豆 柏 一九六〇 一六六〇 田東高 四千五百箱 高 葉 三七五〇 三八〇〇 出來高 五車 世 米 四四〇〇 四四二〇 田東高 五車

保 當市も保っ

事で機…柏を多く奥へる際は英政・一様が態の脂肪が無熱の性質に使ってただってらるとことはあり得べきの形式が無料の性質に使っている。

は登々だくなる事と無い。 では、解院之を心酸しないかも知れ ない。然と一度満洲に行って微地 ない。然と一度満洲に行って微地 を記述とのである。満洲に心臓い がはないかも知れ がはないかも知れ がはないかも知れ がはないかも知れ がはないかも知れ がはないかも知れ がはないかも知れ

203.7 458.9 83,511.7 173,928,2 1.638.9 5.733.8 1.138.7 1,367.5 8.523.6 17,994.7 884.3 1,327.8 14.5 548.6 201.2 165.3 168.5 771.1 837.0 154 125.8 103.0 37.0 2305 80.1 418.3 2.018.2 1419.5 668.1 318.2 15.725.5 4.746.9 1.355.7 793,2 67.8 99,0

1411.0 2.2014 其他ノ油頭 2.236.0 8.888.5 89 1.6 77.0 1.928.4 2614 372.8

北京 数 114.500

瑟

大川紙の

M

大連市山縣通電話 三七三九条 大連市監部通音整備 大連市監部通音整備 大連市監部通音整備

東拓の改正職制

丁五日から實施

本社集中主義を排除して

朝鮮支店に力瘤

五國)標準値段四十二個一の總代金七十九萬二千四國終終受機高は百八十

七五三一十十現

期米

東京 (本本大) (10年10日) (

日曜 東洋抗海會 の慰遠に元より一般東拓關係者に近な事項は 奥へる利便は多大なもので一大線であるさて投票を以て恋へられ

てある

七月中の

對支貿易

在一個 大月一日東在 を前数を前 特市

出土十十九

0 | | | M

上海標金 上海標金

七七七二関五七七七二関九

豆粕强 き産

東 月中本邦警中華民國國東州香港さ 東 月中本邦警中華民國國東州香港さ の智殿は(軍・子側) 輪 出 ニ〇六九、二 一四三二、六 出 超 ニーベニー、六 これを昨年同郷に比すれば輸出は 一六三六、六 これを昨年同郷に比すれば輸出は 一六三六、六

先

株(出来不申) 仓

山田商店株式部

中国は一個利用のでも可収扱致し

館館パセス二番

の配明を信じ続属交渉の連抜いの配明を信じ続属をが発

漁區問題ご

航空より観たる

陸軍中將 古 屋

株となら、叉脳へつて窓へて見 をい、人類が航空機が登りした戦 の目には決して影観から、之を恐 うさするがのではないさ思ふ。 人類は影子年の足しきに取って 人類は影子年の足しきに取って 人類は影子年の足しきに取って

航空發明の目的

運搬舞を特になの姫く慰更す た際に外突鞭斃をなす事さなつた 電鬼飛兵中左の一に該当する 明報につき協議と散脱外根の武明 でなる年に限り四和四年微等 を待つて第二回書合を脱き政府礼

無許可飛行士

陸軍除隊期變更

けふ陸軍省令で發表

委員會に逆戻り

歩⇒護步不能

軍務當局の態度强硬

単部が不足なり 騒ぐは遺憾千萬 恩給法改正案の實現を期待し

この際極力管理を動徐し强硬態をないて政府を軽励すること、なにかいはらず軍部がなほぶ足なりさ騰くは遺憾子真であるさし、実際に武節の特異性を認めたこころ、軍部は輝くまで成點するので特に武節の特異性を認めたころ、軍部は輝くまで成點するので、 與黨、政府を督勵

和平運動と廣東政府

反中央派各代表

學校教員に

(東京特體十三日發) 掖和、女部 移植民教育 拓務、文部主

誤れる軍縮論は

默許上

得り

金谷參謀總長の意見

謝持氏も山西に潜入 東北、中央軍に投降した、 深軍の 東北、中央軍に投降した、 深軍の 地は 東北、中央軍に投降した、 深軍の 東北、中央軍に投降した、 深軍の

太原、天津、濟雨間を頻に往來

商農辦公處長

追はる

けふ關東廳令を以て

改正の競馬施行

規則を公布

關稅改正問題

院で受取った大型の対情が取出

てれてあるか分つてあるだらうな?

が自動されたんですか?」

で切った。

大佐 戸刈 隆始

泰夫

經濟委員會召集

英財界打開

下粉料をついけてるる

は決定的なものださ思ばれる

船舶職員臨時試驗

海軍全權ご

國府から徐主席

に要求

河豆下流輸送

村模弦眯思、刺池昏師の職、既でについては海務局の江原港務縣長については海務局の江原港務縣長

て紛糾

出政府の意識を傳ふる密

蔣介石氏下野を

蔣作賓氏渡日 今月末頃か

上令を出してゐるが、

調重委員會關東廳刊稅制度

泉政府にては河豆の國外輸出禁

石軍の再起は

光に立て

(61)

中西伊

之助

山口みづき書

てゐる様を咬んだ。

さ、明子は、鉛色になって賦へ

電報が、ざんなものであるかってるた。で、他の人々も、 光に立つて白む

れにたいして強く心を動かされたやうであつた。そして彼等の難が さ、運べは、直接それを則子に 「たが、この管鞭は、辻君、君が

畑つて既はればならないんだから 新吉は戦つて受け取った。「僕 んでもいってすかっし

が、しかし、まさかと若へてるたいなりはしないかと思ったんだったりはしないかと思ったんだだいないが、とかし、まさかとおへてるた







りほかに強はない



病弱者、 滋養補給の必要ある 助し得る榮養界 糖)の實用時代 が來ました。 養糖(無水葡萄 の王者コメット

はお用ひ下さい。 病弱見の方

数揮しますから 百パーセントの滋養價値を 本品は消化なしに直に吸收

結核其他總での病 ●固形食のされぬ胃 ①衰弱甚しき重病人 性病等、7 咽喉病、 の人々

乳病兒、腺病性兒 者虚弱者 の滋養剤です。 童には何より適切

牛乳お飲の 方にお獎め

糖との混用は人工祭養の極 大流行を見つゝあり 現代の榮養料としてこれ以 ん此方法は、今、歐米にて上の合理化は断然ありませ お見様の哺育の爲に 御病人の養生の爲に

〇年やロ人 一円廿美 二やロ年入五円 探式會批 社無田 無職大 養苗取 大本局局二 二五二 1 五二 1 五二 1

是非御試用下さい

〇各地禁店及デバートにあり

東京細民のモダン優良住宅

日

重の統稅を賦課

の卷煙草に

この事實明かごなり南京政府

非難の聲愈よ昂る

入税を輸入税率表記載税額の五ヶの一に減額し、五分の四は総税さ の一に減額し、五分の四は総税さ して観数することに決定した機能 であるが、大連安東の風機関にて であるが、大連安東の風機関にて であるが、大連安東の風機関にて であるが、大連安東の風機関にて であるが、大連安東の風機関にて であるが、大連安東の風機関にて であるが、大連安東の風機関にて であるが、大連安東の風機関にて 般的には繁煙草の輪

拂戻を受け得ない概象

政 した受けるが、大連線曲記は級税 港に出向くに対しては南京が 大連を持るが、実践に対して根電を観 大連宏東限楽園にては実施 中の場合は常日にむして根電を観 大連宏東限楽園にては実施 た 一個と平域されるやうに決定したさ ある、頭にまた所継歌響後 で の税金を支掘ふの総乗さなる、まいが、これ等の品も二震脈が た で これ等の品も二震脈が で しょうけん あいが、これ等の品も二震脈が で しょうけん で これ等の品も二震脈が で しょうけん で これ等の品も二震脈が で しょうけん で これ等の品も一震脈が で これを受けるが、大連線曲記は級税で で これを 日に輩はれ勝ちであり しこれ等の品味が大連 においては南京政府が 似の関税を課する恐れ 一重課税に災

所でありませれない。『本社版権用の服を着けずまた流泳もまだ何

に難し外務省の差 はきこさな指摘し司

の歌明には終し七月卅一日歌郎崎 ・ 一日歌歌のは一日の歌音なる説 ・ 一日歌歌の歌音なる説

農作物

懸念さる

ものは左の十一名 を構ひ、石井 変験を得ひ、石井 変験を得ひ、石井

北へ北へ進航す ーチラス號 海上頗る平穩に快し

い希望を有じてゐる

浦鈸の英

文報告書

動に比して特配さらいふべきこと 今次の反目運動に、往時の終外運 今次の反目運動に、往時の終外運 がもませる。 を表して特配さらいふべきこと

綿糸急反撥

ではいては

清鐵製物脈の調査によると南北浦 湖鉄の保水量が少いから農住地に悪いては地域の保水量が少いから農住地に悪いては地域の保水量が少いから農住地に悪いては地域の保水量が少いから農住地に悪いては地域の保水量が少いから農住地に悪いては地域の保水量が少いから農住地に悪いては、

銀相場にて鑑賞の三割

を納めるこさいなってを

反対に農作物にさつては至って不利で四苦八苦の目を見たが本年は しないが戦の処きは大分枯死した豆には今のさころあまり被害が多 展民が収穫過 郷事は六日勝縣、機南が蔵・地方な巡遊中であつた練練が地方な巡遊中であった練練が

米飛行家假借

カリ、無能會の内田良平氏は司法の要素地階越終事物につき外移誌の要素地階越終事物につき外移誌の要素地階越終事物につき外移誌の要素地階越終事物につき外移誌の要素地階越終事物につき外移誌の要素がある。

上海の反日運動

一部策動家に指導され

陰性で戦術は巧

ために落石局はセントボー 連絡は不可能 リ機ごの無電

代に繋ずる常地中順人 単度を加へ、十一日上 単度を加へ、十一日上 一新版の反日修鑑 一新版の反日修鑑

世四日 清を用ひて運動 が、より監性を

支那の戦争秘話 支那の軍隊と兵士

は上々のがで

へで兵士さなるのであるから城ら

録を添ふ

最上の品質 最新の設備 最古の歴史 シトロン

社會式株酒麥購戲

一三四後 積資立本 大方 出張の一大家、東京丸ノ内、名古城、大阪、神戸、下崎、長崎、青海、東京丸ノ内、名古城、大阪、神戸、下崎、長崎、東京丸ノ内、名古城、大阪、神戸、下崎、長崎、東京丸ノ内、名古城、大阪、神戸、下崎、長崎、青海、大阪、神戸、下崎、長崎、青海、大阪、神戸、下崎、長崎、青島 金 壹億壹千五百萬圓 壹億圓 (全額拂込濟) 横濱正金銀行 連 の七一一大大五二一

八七五八話電・話播盤常連大

院醫

池田小兒科門醫院 連市 駿河町一(電話四七六六番) 川県

|图||100

B

場馬

施売させ度い▲さころでこの快撃!
してほく▲「驚人が遭れるものを 八 月 日本人が悪ひ立た20今の都に対等 十 月 月 本人で本 九 月 月 一 日本人である。

〇現物後40、単位以) 一時中 四天 11110 元150

出來高、銀對全 一萬圓

出來高(期近 六十一萬個

標金變らず

鈔票强含

日報 調査

統計場頭及市中在庫數量 法務事項、相場表等の決算報告並考査

秘密——迅速

産傭其他一般事項

協会立てのおいしい 「日間は一見にしかず是非一度御 松樹米 一叭 四圓二十錢 電市・8温調・1の東新・四関九十級と漁賃した

三二三三四八百

五

汉全国

内地上等酒粕

Ħ

門以行十五

迎款書投 すらさは個中

な取締りにあたるにデフラマー・日

眠れる大連の婦人團體

お事ださしては艦隊入家の際、電の合はな取りながら野外能に見え

大人か戦いて、居るかざうか最近 大人か戦いて、居るかざらか歌がでいるが歌に聴り できるかがらないとないとないとない。

越智 にかってもな戦後も一人でやれるさいふやうな戦がはない ものでせうか ものでせうか。 ものですから一般にはやは り散形でせうナート

・ゴルフの新しいコー

ワン・セット

文化人の臺所に進出

ドライ・ア

でるますのでそれを一変吸収塔によって海難に化して神解の影響がストーー・エンド近くの魅力で影響がストーー・エンドがよって一般ないがメなーであまって海難に化しそれを頭に膨脹がストーー・エンドがよって悪難に必なーでがました。

は配的くないとい は配的くないとい

スのおてんば



居を重とする 座談翁

越智女史日く「何か目的をもつて」

何分散で歩くさいふ風に一つの 国師をもつて、他へばごこまで 西・

新宝 (終智氏に)アメリカでは十 ごうでせう 越智 別に定まつた休みはないや

風味豊かな マト料理三つ

肺治

永原小兒科醫院

本藥品洋行

■辻利食料品

部川

封度入半封度入が着しました鑵、黄 鑵 の

口理食を供給

お姉様株の五年生が調理して

彌生高女の新試み







栽培地より一直線に

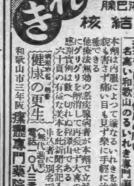
ン紅茶の



電話九一三四番大連沙河口黄金町10五

店||

井波醻吉



・ 聖はごうしても腕光郎を起しやすかさころで急に継ががくなつたります、よく人の込み合い時であります、よく人の込み合いがなったりがあったといった。

娛樂の設備あり満洲唯一の温泉場

泉溫

◆…それが美しい粉雪のやうにな一れてるますのであります

いていゝものでせうれなども一般の人たちが見て置

暑さに多い

暑中御伺 申上ます

が一般であり、一般では、一般では、一般には、一般には、一般にあり、

艶を美しくする

の美髪と衛生

健康を御祈り申上ます 只今暑さも非常に厳しい折柄皆様の御

町選浪市連大 社會式株築資本日 第分第章次 } BBQ 吕然

用代乳母品一第外內



安産の爲めに

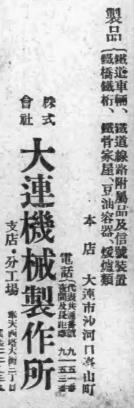
豫防に

全家の保健に

金壹圓

ビゴル液を入れて炊いた

一行、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯一汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製造、据







野蠻國以外にはない

の、上架子 これは手の接指を結び、上架子 これは手の接指を結び、 が順下肢さ一緒に縛つて開脇下 に天仲棒と挟み膝下に供天伊棒 を入れて吊上げて配いて指るで 人 ある 以て打つこさである 以て打つこさである 以て打つこさである

慘酷極まる私刑拷問

手足爪の下に針

十五日公主機者にの土機相をの答

原動者 十一

BLACKCAT

吉林の

監獄

肚支房前に着いたは濁(喰ってな)管板(同左)の味着家天東京側二千型走破マラソンの日大生管板、画濁解若

ン選手本溪湖通過

海州村は十二日本突湖を元銀で消過した、野災は本

1 陰壁の局部に挿入することであっ

范家屯附近に

馬賊團橫行

製業院を通過の際前職に現けれた 部業院住農花様業が五名は間地小

第一日年前一時頃十七八名の脚版製造 一日午前一時頃十七八名の脚版製造 本と脚四出二頭及脚四歌動入王守。 一個、エ秀旗、超速数、王玉山の四 本と軟裁したが版のぞ方は今に不 十八名の馬賊

一日に三ケ所を襲ふ

数迎寶林南君

炭礦の新經營方針を

自轉車、手提用には

アイデアルカラ

翌

7

禄往來

任挟拶のため窓が任長春地方事務の

模混品に存在版を名よ

衛生 工事の御用命は

高高石 高石

石

松下電器製作所

民を脅かとついあるが微率屯安郡一般戦北方を無極し十日午前六時東は依然さらて遊跡を観け神迹原性。目天新の戦ゆる一郎はその後八大は依然さらて遊跡を観け神迹原性。目天新の戦ゆる一郎はその後八大郎

各醫科大學病院

大連市山縣 通。

水經販資

高木治療院

被順市伊地知町三十一番地

價格低廉

・フェル 1 脳溢血激防(避止、耳鳴、頭痛、メマイ) 2 卒中、中風(人事不省の時) (中央不勝の時) (中央不勝の時) (地上、耳鳴、頭痛、メマイ) (中央できょうの) (中央できょうの) (地上、耳鳴、頭痛、メマイ)

製入主人及その家族三名に総修な して加致しモーマニ製紙一級を強 となっている。

開原縣の警戒

明である。又同日午前一時ごろ歌 歌地居住の健康元を人致として控去 いない。又同日午前一時ごろ歌

卒

正應 財 追 在 無 如 如 是 立 進 在 一 其 追 在 如 取 取 死 之 在

店型代 三町付岩橋本日京東 店 員 居 島

運運輸

部険

大連市山吹町10六大連市山吹町10六

林農園山羊牧場

國際保

山羊の乳

に何よりの榮養料

00

沿線各地の御用命は

最寄店所 …

ò

大石橋にも

大大学 (大学学) 大学 (大学) (大

娘を人質に

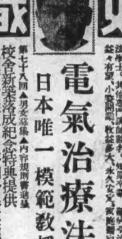
公安隊員駐屯

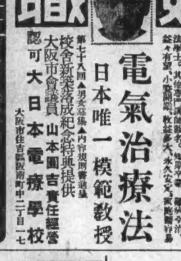
野野ないない。 一頭の鉄拡戦に於て脆く 一頭の鉄拡戦に於て脆く でかっては酸性を緩滞でに続て をかっては酸性を破かずに禁 でかっては酸性を破かずに禁 でかっては、 のがは、 のがない。 のが、 のがな。 のがな。 のがない。 のがない。 のがない。 のがな。 のがない。 のがない。 のがない。 。 のがな。 のが

上版した 會兌換券

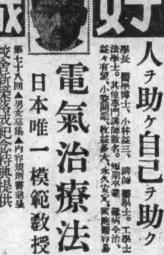
暗

電氣治療法

















一、蚊帳各種荷揃 一、盛夏衣裳を紹小紋ジョウゼットンの場所石上市、絹麻小紋 洋服附屬品並如類一式 制 近江 屋 吳服店

旅順市乃木町三丁 中山洋

各學校御指定 衙 御用 開語三二

3

全 ゑびすや吳服店

石界の開祖 南潘大理后至場 一電話九九三〇番

腔順

B E 0

海產物 ⊖ 井町正八 八商店

古本號華金 八大王一島城

長春の自働式電話動品の動物を開

(四)

例年になく勢力を増し

第五册二九五 税十一十 一五十 包粒粒粒粒粒

品質優良

萬泉双物店 图

旅 手輕、安全、即劾、奇蹟 順 商

店

內案

れた西安観デールに放て乗るでくる (日間) や育十一時間を制に信息機

撫順水泳大會

た 名は参が幅から一名は浦機網から、さいいふ事になった代だか其の間に略いる事になった代だか其の間に略いかのは鑑楽融分會長は二名あり一

新古 金銀白金ダイヤ時計高便 を銀白金ダイヤ時計高便 を銀白金ダイヤ時計高便 を銀白金ダイヤ時計高便 を銀白金ダイヤ時計高便

傳染病致生

安心して

天帆高級純生鹿士使紙は

野野田大〇一葉町大〇 本藥局電火七八二

郷軍の役員會

公

主嶺

附すると国に入場料は四十建場一 事務所長前田郷雄氏は軽天にかけ 事務所長前田郷雄氏は軽天にかけ 事務所長前田郷雄氏は軽天にかけ 事務所長前田郷雄氏は軽天にかけ 事務所長前田郷雄氏は軽天にかけ 事務所長前田郷雄氏は軽天にかけ 事務所長前田郷雄氏は軽天にかけ を建築の整理を終ったので十三日 4

が成したしてはならね一般に注意 が起したがが認みで対照や取引を勝 が走したがが認みで対照や取引を勝 が走したがが認みで対照や取引を勝 がはたしてはならね一般に注意

▲乃木町一ノ四、荒木貞峰氏長男

金

讓店 大石線

電話呼出八六七九番 和田 **畜犬** 一大大沙堡玩犬,各種 中大江町四種种外 一个大沙堡玩犬,各種 中大江町四種种外 一个大沙堡玩犬,各種 一个大沙堡玩犬,各種

古本 贼質高價質受御報参上 建碘钠海布河通

電新四六九二番

時間修繕 はない

大連市岩代町十香地 理話八五九九番

柳鰻鰻滯鍋井燒

三六十五鐘 圓

うなぎ

めて

本得たる概論に要する地域であり向此をであり向此をであり、 一個であるがは、本のではは無限にかける素がは、一であるがは、本のではは、本のでは、は、本のでは、ないであり、のであり、のであり、のである。 一個であるでは、ないであり、のである。 一個であるでは、ないであり、向此等では、ないであり、向此等である。 一位は、本のであり、向此等では、ないであり、向此等では、ないであり、向此等である。 は、本のであり、向此等でにかってある。 本のであり、向此等でにかってある。 本のであり、向此等でにかってある。 本のであり、向此等では、る。 本のであり、のから、これである。 本のである。 を

赤城町の泥棒

登示 郊外理根的一戸建多洽園 株務臺 株林莊電八三二九 株務臺 株林莊電八三二九 大野原昌水便付 電大四七七

電話パセー

住宅一位に収室各種

相響三河町

線に仕三十名

神 原 便 販 養 神 原 便 販 養 神 原 便 販 養

蓄音器

割ま青柳

滿鐵正副總裁

驅逐艦歸港

解介石君も大狼狼の形▲長

地方事務町お館の極くない。 というないのでは、 というないの 共同基地に終て執行すりの強而の共同基地に終て執行するにつきないのでは、 というないのでは、 というないのでは、 というないが、 というないがいが、 というないが、 というないが、 というないが、 というないが、 というないが、 というないが、 というないが、 といいが、 というないが、 というないが、 というないが、 というないが、 というないが、 というないが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 というないが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいがいがいが、 といいいがいが、 といいいがいが、 とい

金州小學校では來る十六日午後一年州小學校では來る十六日午後一年記り同窓會を開く客であるが

艾家 树柳塞六六香

院醫

の最近に預り厚く御贈申

軟性下疳

小學校同窓會

盆供養施餓鬼

時間及び場所は未定である

本支属では十一日午後七時代より 金州小県校院堂に受職者歴安の 総それに「二茂流安兵都」七街「 では大に上院とて好野を博とた 本紙が建連線の「被職一代野」十 をそれに「二茂流安兵都」七街「 では、一世紀のでは野を博した。 を表れた。「二茂流安兵都」七街「 では、一世紀の時間大倉を開

頑者慰安映畵

會な開催すべく準備中であるが 日本開せらるゝを以て、同日書

京女高師教授下田博士は來る **小田博士講演** 幹部演習巡視

長

氏の動勢會を職能する物ださいふ ・氏の動勢會を職能する物ださいふ ・大き中の活動さその終期の大成亦 ・であったこさを感謝するため近く であったこさを感謝するため近く 美秋女給な事集すべく考慮中で 大変 ない 地カフェーでは平成早く本紙 原告 存給 神経 でっては平成早く本紙

歌のため参門 脚感長は十二日二十龍微歌を暴分。兵(家城)の統部教育賞を繋行してゐるがこれが巡 ちれ近く赴低後心は戦山支店小島が無洲銀行開脱支店支配人代理中村 鱗支店支配人

OB送別庭球

電八六七五番

撫順軟式野球 機関関を製造した裕日七郎氏の送 別か兼たOB閣の底球域合を十三 月午後三時から徹城公司コートで

青訓講習會

龍四三〇八 英聖公司個人及グラス教授

煙憂炭坑長招宴

焼蜜深炭所長中鳥鰮吉尺は大山坑 焼の製屋単一氏が能ざられたので 十五日午後六時から玉家に於て地 十五日午後六時から玉家に於て地 邦文 知期養成

日後三日間に取り公會館に続て原電報會社にては十三日より十

電氣展覽會

姓間 明るき解かな室頭付き 新音町二〇六番地新郷 家八、六、六、二南向3

州口 神川 牛乳

文家 山城町二番地 七宝禄房 水便完備 貫六五國 営六四七七 党家 学備第二八國より三五國 セ七七 電六四七七

牛乳八

| 佐橋 電五大四一番

年乳株式食祉

得利格諾賓 を受けた。 を受けた。 を受けた。 を受けた。 を受けた。 を受けた。 を受ける。 をしてる。 をして。 をして。 をして。 をしてる。 をして。 をして。 をしてる。 をしてる。 をしてる。 をしてる。 をしてる。 をしてる。 をしてる。 をしてる。

理料御席會 当後五十物体小 段値の低最料材の高最 すましたいが原却に進けば劇出 町速温市連大 (入路小店栗ワニナ店器楽葉山) よ こまの大店屋

●等三枚教授 著奏町廿四電六六七二 著奏町廿四電六六七二 が田鴻 編 谷 秋 翁 ◆ ◆ ◆ 大連大山通 おでん 小额物 くなめし よかん 語五七十五萬

和見解解質数にて帰題り数とます。 現見解解質数にて帰題り数とます。 要 必 會 主 要 心 會 主 動家政婦 花

受け度も性質弾猛

三拾鍍増



はていな

酒生 醫院 物語セハ六七 病

三 九 通 西 連 大 谐 五 七 五 八 電

新

發

賣

暑中御伺ひ

申上ます

料・天堂 宝風呂崎 ・ 大連市貨費町三電館六八八 大連市貨費町三電館六八八 大連市貨費町三電館六八八 大連市貨費町三電館六八八 大連市貨費町三電館六八八

天工 うなぎ丼 五十

->>>>>

37111

2311111

編為 を話せ八五七曲



大總市近江町

電話七三六六日番

閣

〇曲

あります 是非一度御試用願ひます格安値段で發賣致しました、品も値段も斯界の驚嘆で此度揚物、製菓用としてサラダ油姉妹品極上自検油で

交極上白綾

油

四三詰

ませ大口御得意様には特に勉強致します 製 油 會

判補佐の高陽に 般民 商、 刑事 應じ可申候

印 東亞印刷蘇武大連支店 刷 般 活版• オフ ギンク セットを 版

大連市薩摩町四十五番地(滿鐵本社裏弓道部前) 海事審判補佐人際證士法學士 々件並に海事審 で文三郎

ボロ 藏 回覆 庫



診 が自動に加っていた。 一般肛門病一切 近藤寬次郎 新設



用意周到 な

警官派出所を近所に控へて

南頭の赤子生る

大膽極まる行爲

博徒中に妙齢

資産家、元支那高官は混る

海に甘厳して食品薬まで食品が下野・イカーの

日支博徒五十三名を一網打き大格闘が演ぜられた結果、

●し、用意のトラックに溶総、本器に送り込んだが、近 僧か三、四名の逃亡者を出したのみ である。

折れる、机が飛ぶ、巨根つたひに適ける者、文はの階上から

H长

手入れの大賭場

神明莊

(中)-日華親善倶樂部員章(下)- 坪收の賭博用具

0

すこさが出来す、繋町の第三工

才

導入治療法來る

ることが治療界に偉大な發見とされて居る

場さな影ぶただ一つの奥ひな液

小崗子でも

痔痔胃4關淋神神 殖 腸器節 衰 核病病病炎病弱痛

濺 貞

崎城

助廣子孫安

應接間

組合から出願

ない汗をは一面に浮べてゐるがアッ通しの大車輪で氷屋らしく



日華親善俱鄉 名で

大連署の 刑事隊踏込んで観闘

けた神明莊内で日支人男女六十餘名が大賭博開帳中での禁禁に携した大連士三日年後五壁であ市内神明町一二四:地『日華親善俱樂部』の看板を掲 釈事を構に聞きして四班に分れて自動軍四艦に分乗、盟かに柳州県勢部を熟して 殿内に酔み込み、揺瘍艦上、艦下で大勝塚熊銀中の裏を離め和田、黒岩、岩田、駐蝗、瀬野、佐ヤ木、 神明町で近來の大捕物

ボタン を押せば家中に

際上は大都は三ッに仏切つてむさ

男女十九チ

來る十六日奉天で開催する 第二回體育ポール大會

本本末類生小學校(監督)松尾(選 本本末類生小學校(監督)松尾(選 本方類生小學校(監督)松尾(選 本方類生小學校(監督)松尾(選 球場)

・ル大會は非常な盛 ・地大會は非常な盛

帝大對實業團第 けふ午後四時半、

球場にて

脚べて見たら、影赤な嘘で、二人 けな外に出させたものと分った。 けな外に出させたものと分った。 大頭は蝶も水児な人歌のば蝶のか 人頭は蝶も水児な人歌のば蝶のか たメラミモの他谷高校の一個歌音ない。 一大大学リーグ覧に脱て樹ナームよ 大大学リーグ覧に脱て樹ナームよ 大大学リーグ覧に脱て樹ナームよ 大大学リーグ覧に脱て樹ナームよ 大大学リーグ覧に脱て樹ナームよ 大大学リーグ覧に脱て樹ナームよ 大大学リーグ覧に脱て樹ナームよ 本のようるので競子やは影覧ゲーム は後に全域に映りスタンド製五十

る事を研究して居た。 近 は 対称さする立憲な 西洋 料理 の で は 長半の の の で 、 大豆 豆の西洋料理

さ、これはこの際

大連ヤ

さだったさいふ。 おきは意味に参らの御い

支那人が挑成される傾向が

野工が機同盟援助の下に會社とでから撃墜さなり目下百五十名の全 東京月島の日本信號會社の工場で東京月島の日本信號會社の工場で 煙突男ロボツト

揚子江更に增水 日本租界》

松界、支那町さも侵水道だら

部造館の大連戦式野球は食協門所列之 大連軟式野球 開属七―一スピード十三日)の戦績左の記

がいてるでは聞きらだ。自動い、木の際にんてを繋い

大学の表情ではどれ位によると、現在 四百餘和の水屋の底臓に次いた、おいふちの旅だがいた、おいふちの旅だがいからの織に は湿ら類

はない。

先月の器用量五十萬三千賞に比十萬貫以上の氷が出るわけで、 数するさが何に思いかさいか 本人は毛頭自分であれかった。 んさかしてこの際山西だけは

「一面もかれは此のこさを触れに ・質はない、それか知らない数 ・質は大潔の御機器でもさるつも りて、質者がならないなんてひ ・では大潔のの機器でもさるつも 寒ふ、何に 0

俄然ネオンサイン工場 出現

除中に例が続き前十四日午後四時市内大神町をと原知各位ニ謹告仕候時五十分大連懈院ニ於ラ死去致時五十分大連懈院ニ於ラ死去致

電線人員 約十五名 日本人 事集人員 約十五名 日本人 事集人員 約十五名 日本人 試験期日 九月十五日、十六日 は職場 高洲磐科大學醫院 を職者には汽車賞、五割引證を最 を付られたし 高洲磐科大學醫院看護婦養成所 を付られたし 高洲磐科大學醫院看護婦養成所 の五〇三番 文化住宅經費出 森本 隨 意院 日本各地名産 京虫ヲ殺ス 界各國 東京風菓子護製 耳鼻咽喉科医 醫學博士 森本粹之 大連市大山通三越降り 電話五三七0 (著名数店ニアリ) 食 ピヨウ 00 助

水責め 浸水區域から發火し 大混亂 めに

回戦の勝者代表は勿論、お恋子

数百戸焼失、十數名燒死す

は組合を代表してかく旨を答って引取 大郎、 芸川機 は組合を代表して小繭子鴨に川頭 は組合を代表してから間を答って引取 に川頭

治療時間

自朝八時 至夜九時

大連市薩摩町五番地 C語級病院止門前大體

奥山イオン導入治療所

トラホームは如何なる難症も必ず治るサカマツ毛にて困る人は必ずどつてあげますあざ。ホクロ・入墨・イボ・魚ノ目・なごは必ず

目・なざは必ず一二回の治療でとれ

| 大学の機械に大渉戦を結じ を楽蔵されて居る | 大学の機械に大渉戦を結じ を楽蔵されて居る | 大学の機械に大渉戦を結じ の楽蔵戦に堪跡は第つて居り決議 | で連場を集つたもの十数名機死じ の楽蔵戦に堪跡は第つて居り決議 | で連場を集つたもの十数名機死じ の楽蔵戦に堪跡は第つて居り決議 | で連場を集び | で連場を乗び | で連場を乗び | できませ | できまませ | できませ | できませ | できませ | できませ | できませ | できまませ | できませ | できませ | できませ | できませ | できませ | できまませ | できませ | できま

危險 古の一年を表し着集されたい

「中国を住すすると、

「中国を住すすると、

「中国を住すすると、

「中国を住すすると、

「中国では、

「中国では、
「中国では、

「中国では、
「中国では、

「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「中国では、
「 二百五十萬人中百五十萬人は權病

保険者を目標さして寄生品像防選

終了後第二回戦の旅蔵を到漆路(一中球場) ウンドにて行ふから第一 まで他感像歌歌歌歌者全部の身際でない。一個な磁し振動登覧を得ふ事さなつい

には五十呎八五の新記録を記した

書入 際を行い寄生数の有無な脚< 職 松林校舞踊の夕

第二回理想的

暑さに微笑む

氷屋さんの元締め

一日の需要百トン

一日に連び出す氷の最は平均線 たの、歌いさへ 地べたものがあ 本人は理事にな

が氏について

程、馬車にこれをつめば一部級一一百トンで、つまり二萬四千萬

「大雅さいふ男は妙な髪でつむ 地內外高級果物 冷西瓜

蠅、

ナッド

製造元米調をトウエイ

化學工業研究所

州金 7 漬

製造發賣元

岩,

電話四六四八番 店 百匁金十錢















沒枝次朗書

(17)

滿

日

柳

正改規正用除軍

质作製パツラ森大

二〇九番 與子 店

1四、こくない」で、

各種ラ

ツ

京

がなくないできない。 ないでもない。 ないでは、これでは、これでは、 ないでは、これでは、これでは、 ないでは、これでは、 ないでは、 ないで

連」の会は

۲

社會会人

老一六六一員古名音振·番六○○□夏西電

ヤイタ車轉回

ゴ脇大

क

1.

こ

0

の統しさなかへつて深めてゐるのしかも其のはき――それなのぞが在しかも其のなど一つの親の誰が在 教験を解って窓の敷へ続いで行っていさは思ばなかった。 燃えるやしいさは思ばなかった。 燃えるやしいさは思ばなかった。 燃えるや

たえ子は歌の中か手さぐりに森がながは、大方では歌の中か手さぐりに森がない、大方では歌の中か手さぐりに森がない、大方では歌の中か手さぐりに森がない、大方には、大方ではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいいがら、直またたった。これがある。これではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのではいい、カーのでは、カー

説の殴き――それをのぞいて、 との部屋から題へ恐び出た。 だ酸の中に除されてるた。 だ酸の中に除されてるた。 の CID

た。脚変の心に思いつめた髪の酸 がちつどけながら、時級の來るの がちつどけながら、時級の來るの

書殿症

外的 和用

変 クキケスェうつつ

(松の

洋沿行

用常即院督學大科督星古名

妙様にがきわる治で格一れずた もせあ

製造元

持田

商店

日本女性の幸福

固煉白粉

良き白粉に惠れた

エエす 工業用棚 棚

であります。

管行

等中胃動皮縛 無路凝潰人 疾症非化病病

川併•用外•씨內

亞 倫 店

番地

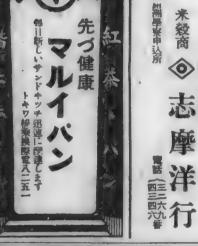
ルの者 がなおかずに 全快の喜び

発養の主 に御用を避ります。

壽護造製藥膏の確的能効 弊局製劑大特 水は毎日採 小製 門施隆 ます。一個などのでは、まずするない。

特に宿料の勉强と親切叮

噂をモッ





白

が本日は粉

若く明る 「保健美容上有効なる發明品」なり は、まことに世界第一の白粉なり かな美しさに近代明色を現します。 と申しても過言ではありません。 與へられた、わがレート固煉白粉 として日本政府から専賢特許權を

お顔になる













店商平量是平 京東

.9

ゲートな而もノーブルな化粧美を與へます。 帆色、オレンデ色、クリーム色があります ・ ルート粉白粉には、水白粉同様白色、肌色

化粧保ちのよい点に於て美白作用の强いことと、

断然優れて居ります。

白

一隻と民航数百姓を現て一類に渡河せんさもついあり形物数を告ばてゐる、この報に便品と現在港区出て大治に迫ちんさし気南がより共興襲火の報あり、大治駐屯軍の土象数で資本港に出て大治に迫ちんさし気南がより共興襲火の報あり、大治駐屯軍の土象数に進入する。

けふうらる丸で着任

陳軍約二萬が兵變

大治の官軍士氣紊れ逃亡續出

軍艦字治萬一を警

邦商の昆布を

はつきり聞へない位だから親し

滿蒙國策確立調查

愈は本月中に着手

八木裝三郎、渡邊稽 八木裝三郎、渡邊稽

010

社員會の委員決定

取近満洲問題を

内地で重大視す

資料提供で支祉は忙しい

大淵滿鎌東京支社長語る

日

我權益は著しく

侵害されてゐる

此機放置すれば重大結果

森代議士一行歸京談

滿蒙問題 黒議を以て

本國る上に必要であり火事實 あるのだが進取的國民の標識 のないますれ、最近意に滿洲問題 の域にメンフレットや参考資 の域にメンフレットや参考資 の域にメンフレットや参考資 で、東社に求めて来るので がはおかげでこの際接に違が 公債發行

派を終撃等監滅村振興施設の補助に二千五百川圏の最村振興会備をに二千五百川圏の最村振興会備を 概本館に和脱せる事、農庫山村の 一般本館に和脱せる事、農庫山村の 一般本館に和脱せる事、農庫山村の 一般形では別る機種施設を受入れる 一般形では別る機種施設を受入れる 一般形では別る機種施設を受入れる

死者の賠償金は 八一萬二千元

對日抗議の

の統្な草駅を可決した。この総「に野螺種まるリンチを加へるに決」で造つた戦を殴けて、対目朝鮮事件に関する第三次 ての決議に基立日常頑援ひ支那人 界風闇の支那衝撃所に王正廷氏巡索の 【上海十二日费】上海反日台は壊 しその第一粒手として 「東京十二日登」本日の中央政治

草案可決 日貨取扱支 檻に監禁し

鄧家彦氏

は、一方に、
一方に、
一方に、 歸岡の途に就 さらて連掃さ、氏は全く職場で総続し

ハリソン號で上海經 東京十三日費 ・ 展覧が到したは十三日 ・ 展覧が到した。 ・ 日間では、 ・ 日では、 ・ 日では 日では 日では 日では 日では

陳友仁

能率增進講演

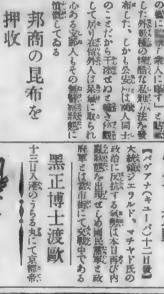
はつたのも、以前からの線束があって、大郎や唐歌が上海へ向ふのは、例の以いて、大郎や唐部が加いて、大郎や唐部が加いて、大郎や唐部が加いて、大郎や唐部が加いて、大郎や唐部が加いていた。

宮軍ご交戦 政馬國民黨軍

及日會の私刑

曝す

日常以抜者は「おりの機能の機能な私利が出る場合に見ない。これを選択したとこれを選択したとこれを選択したとこれを選択したとこれを選択した。これを選択しているというに対しているといいに対しているというに対しているというに対しているというに対しているというに対しているというにはなりにはなるというにはなりにはなっているというにはないるというにはないるというにはなっているというにはないるというにはなっているというにはなっているというにはなっているというにはなっているというにはなっているというにはなっているというにはなっているというにはなっているというにはなっているというにはなっているというにはないるというにはなっているというにはないるというにはなっているというにはないるというにはなっているというにはないるとのものにはなっているとのものにはなっているとのものにはないるとのものにはなっているとのものにはなっているとのものにはなっているとのものにはなっているとのものにはなっているとのものにはなっているとのものにはなっているとのものにはないものにはないものにはないものにはないものにはなっているとのものにはなっているとのものにはないものにはなるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはなるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはないるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはないるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはなるとのものにはなるのはのものにはなるのはのはなるのはのにはなるのはのものにはなるのはのものにはなるのものにはなるのものにはなるのはなるのものにはなるのものにはなるのはなるのものにはなるのものにはなるのはなるのものにはなるのものには





成山場一萬二千元。 抗議、その内容にしく、死者の根 他のは海反日会が つて順戦

・ さうく 僧職もかう云って。洋洋子は一谷の中へ加へるこさ」と、 ・ は長海薬へ離ることは出来す。ま ・ すへ降らうものなら、ごんなのご ・ すへ降らうものなら、ごんなのご ・ すへ降らうものなら、ごんなのご ・ すっとははまれるかもとれない。 のも、まんざら悪いこさでもなってやらう。若い女が支那を見る か んだ。

成川會

人、選に不動同盟。

は、英神をのは、大性はマボガニ は、英神をの胡林材だし、まの事は、英神をの胡林材だし、まの事は、英神をの胡林材だし、まの事は、英神をのおたんだ。まの事は、英神をのはながし、まの事は、英神をは、大性はマボガニ



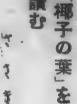


量を州す 食慾を進め、監

腸カタル、胃カ 痛を気持よく治す

食物の関則しやすい 何より安心の出來る 消化機能の到引する まなる。

眞



でもて私は巻末の小傳を てして私は巻末の小傳を

洋にわたり、ジャワ方面に夫有

大職省は反對

これである。映の低れない程、これで観か古いの推薦の部

濱本聯隊長着任

さたぐひ稀なる好者

▲長谷巡照付氏(第二師團第三族

旅大の軍用 地所調查 河村少將來連

能 動すから軍用地所の環状を知 動したが船中に訪へば認る 態したが船中に訪へば認る がすますから軍用地所の環状を知 りますから軍用地所の環状を知 りたくて来たのですが決して整 小夜子の秘密や公司

二人はデッキから内へ道入つ

つてるなさるわ」 て、かきというが、みなさんだと論、那へ族代するさ降き、自分つて見ませうか、みなさんだと論、那へ族代するさ降き、自分でした。 **酸選は盛してゐ** や炭樂椅子によ 我のやう

むより支那でくらしただが、如てよいやうに思されますので……」



草間博士指導の下に

の水道改良

大戦機械法、博士県正臨氏が永遠とたが職る
すぐ陸路デンマークへ行くのだがあちらの農村経済の観察だ、
があちらの農村経済の観察だ、
があちらの農村経済の観察だ、

ファーへ腰かけて等ひちら云つ 大三.-

常保薬はヘルプ

法院の見解

を覚施すべく認識を認めてある使である同社では更に大阪のコース 減さして東京、原兄島日館り飛行 後日館り飛行を心関し、先づ小手 である同社では東京、原兄島日館り飛行 を取つた上同日中に帰還する歌定 である同社では東京、原兄島日館り飛行 を取つた上同日中に帰還する歌定 の良好なる日を選び来明に館ケ森

小手調べに東京鹿兒島往復

東京空輸會社で計畫

朝來長春附屬地に

行商人が姿を消す

原因は許可證の牌から紛糾し

不賣同盟を決行

遠泳の壯學

來る十五日朝出發し一晝夜半 露人水泳家が泳ぐ

無に減ぎ切らうさ云ふ一覧人 無に減ぎ切らうさ云ふ一覧人 が現はれ水泳形に一大センセ イションを挺してゐる、 を が現のルペン・アルキシャン アラック旅に於て三十二里

冰した精みであるが来達

味方の負傷者を 射殺し賊團逃走

を生じ計量順及び事物所総都郷英原電型でを中心さして社践中に総接の下の地域でのでする不能性から周氏線を中心を開発を中心を開発した。

聴令無効論から

自繩自縛の行腦み

密輸者の結審見合せ

馬賊團三交戰

東局で長尾、市島職機事より配しことになる機構である時より午後七時二十分まで東京 しなるべく使用飛行機 連鎖街紛糾と 満鐵の態度 問題には觸れぬ方針

市内一人間り約五斗の水を無い

パ膽な少年

けさ支那側も 脫衣場荒

4A-1 廣陵勝り 中等學校野球

對和商業戰

乘客負傷

今晓 菖蒲町工

專門今井醫院 等門今井醫院

他人は野水屋の変か見せぬので順 を してくれさ要求したが容れられず を 選い十三日早朝から宿広黙者が自 を 選い十三日早朝から宿広黙者が自 を 選い不費同 歌を決行するに強っ たので みるさ、また一説には 附版 たので かるが、 更に角一般 も解へられてゐるが、 更に角一般 も解へられてゐるが、 更に角一般 渡すこさになった、しかるに行いていています。 孤独してゐる【於春電話】 三重衝突で ともその後機動なく機関七、八頭 食作一日の和飲山耐寒新族隊中學 に和飲山耐寒が成にて九時三十分 に和飲山耐寒が成にて九時三十分 に和飲山耐寒が成成で九時三十分

長野勝つ ○ 和歌山商業柴田、井 對大分商業

一でかつ概率パッテリー(大)秋 一でかつ概率パッテリー(大)秋 一でかつ概率パッテリー(大)秋 一でかつ概率パッテリー(大)秋







ンアポーン開発行家は十二日午前 飛行機は没收

日約五斗

の水を使る

と共に昇る上水道量

気の響きか完全に形してゐるが、水郷

られてゐる【長春電話】

星ケ浦で犯行中檢學

元前位因

始

タダレーク靈薬

間がよくから がけく やきずすその 最終に かける というがするの は際底で逃げ戻る大きな れた ない

・ 審音器商輪入

器音

と歌の殿の事になるさ正に実験だった。 かぬがついた、 片隅氏の話嫌はこ

イノ、引張つて 「よろしい」さ云つた風のうなづ までの記録はあるよ」 か水の中の彼が本弦の彼が見恋が でずかい」 の様に続いてくれる都下の誠作に 「「いやわしは滑らん入つた軽敏は後の慢はステー か水の中の彼が本弦の彼が見恋が でずかい」 たがが好いかられ、でも図十郷佐めのぞいて登述と すつかり組みよくし たがが好いかられ、でも図十郷佐めのぞいて登述と すつかり組みよくし

てよろしい」さ云つた説のうなづ

(あがりだよ」さ怒鳴る、皆か一

九尋の海底に横はる

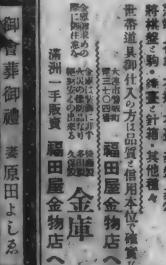
では一人の行戦人の難も見なかつ」即は鑑索行戦人組合では行戦人に「ちひやかされた」野工、四十名は十三日一切不費は「四歌隊では野菜の核人不可能に躍」して腕に下げを長いては野菜の核人不可能に躍して腕に下げを

ーベス・へ號を弔ふ

海底にきらめく不思議な光

この時度味わる話を

際に関注意など観察



お布璽用

昔の彌吹將軍

胃腸病が

◎料金の安きに迷ふ勿れ

₩ 大連洗染業組合

ましたら左郎組合事務所に領申出被下れば調査の上解決致棄せ人職事の有無に御注意順ます

◎洗張京染西洋洗濯シデ紐染物 西川ふ

とん店

精進料理 仁王門

雲 水 西廣場教會機工 三二三四五話



科學的に見た

大豆粕の飼料化

農場博士 鈴木梅太郎

するより外に塗しなり

兵用冷を整

の 学優を目撃されば、海に心郷いてあるもの ない。然も一度清冽に行って徳地 なるもの は、別談之を心脈とないかも知れ は、別談之を心脈とないかも知れ

◆…中支の輸出機器 はぎれば敷心縦が変し はざれば敷心縦り に止まらず微等の に止まらず微等の にかる

前月對比 前年同 『東京十三日發』 今年は北洋漁場 か加へ、漁獲高の職機超過に名を全へ、三点 八二支者 における日常配本設事は地一様以 野じて符金は金融定 したロシアトロール機能器で駆か 変化を関れてシア順に流識するこれに飲むては金融定 したロシア側の反感を置いカムチャ 共に激撃者に難し職逐働の派遣だらは出に終ては金融定 したロシア側の反感を置いカムチャ 共に激撃者に難し職逐艦の派遣だらは出に終ては金融定 したロシア側の反感を置いカムチャ 共に激撃者に難し職逐艦の派遣だった。 農株者は事態の不能関係の派遣だると 大変選出である ア解釈像師に我出総者に歴迎子法

同月に比較すれば地域なら

邦船壓迫

農林省から抗議と共に

驅逐艦派遣方交涉

貸出や

七日末現在 組合銀行帳尻

総織につかす、進つて配合とも販売をみたので滿識

八日開催の筈である

次長が勇退し經理部長、

るとになれば政府手持の原棉百二十萬様は向ふ一ケ年間市場に責出さざ棉花の牧穫量の三分の一を破棄せん事を提案した、商政府は意識家が容れられてリシントン十二日教】アメリカ影務局は機径繋環地がの飛知事に黙し十二日際現在栽培中の 知事に黙し十二二階現在栽培中の

一入組合聯合會 爬會を延期 從つて理事改選も留保

滿鐵の人事異動で

この機會は減上機會されて來る二

小景氣に順應 經濟界や落付く 竹內正隆副頭取一行來連

りました、景氣は當分点となって知覚がましたも先達つて知覚がましたも先達つて知覚が

大連特產市場

大連特乗市場に於ける八月十四日では、京都と東高百四萬七千枚、受渡高高四萬七千枚、受渡高 原強。受難標準値殿一個九十五後 で前月殿に比と襲實護出で高では 百十二度板の減少を派とたが受護 高では取って七点三千枚の城加で 登継標準値数は十十後方の高値で

期。(保

仓

先

保

10.4

67.8

1.6

1,928,4

261A

22044

耳

32

其他ノ油和

100

719,2 白單豆 453.9 203.7

當市も保へ 178,928,2 63,511.7 5.783.8 1,738,9 1.138.7 17.994.7 1.527.8 548.6 165-3

編級筋八分の一高含養同事組 引立たす関散性に散育した 125.8 125.8 125.8 125.8 125.8 125.8 125.8 125.8 125.8 125.8 125.8 318.2 4.746.0 798.2 99.0 1411.0

17.9 1.19%8 - 六 372.8 - 八一五 車車車車 1.1968 田山岭海及御河武株。 大師で 想切確實な 記取引所さ同日生れ 引が出来ます から絹々刷利用のから絹々刷利用のから絹々刷利用の 観巾上ます 観巾上ます



出高(銀野) 十二時時間 銀野

野洋 二角一千個 野洋 二角一千個

大阪棉花 大阪棉花 11310 1200 安先限一個十八十線安上院 大手航 は更に常限八十銭安中限一人れ地場はマバラ筋の手仕 大和地場はマバラ筋の手仕 一一四八一一一四八十月限 一一一四八一一月限 一一一四八一一月限 一一八一一八一

八九一四七 送 一三四八〇段

避用西语八十四世地

●青島仁川行〈食婦丸 八月廿三日 ●類等庸仁川行〈食婦丸 八月廿三日 ●類等庸仁川行〈京論丸 八月廿二日 朝鮮強道各主契縣及本社各等港口 官物學證實行 報節過道各主契縣及本社各等港口 官物學證實行 等所述的學更すること有之候 水路圖點「海川」取賣所 中二十十十下汽給會社 中二十十下汽給會社 中二十十十下汽給會社 中二十十十下汽給會社 中二十十十下汽給會社 中二十十十下汽給會社 中二十十十下汽給會社 中二十十下汽給會社 中二十十十下汽給會社 中二十十十下汽給會社 中二十十十下汽給會社

八月十二日限

三百五十五個)標準値段四十二個

東拓の改正職制

五日から實施

菱昇記 三

安高引寄冠 豆 五 東東錦 佐佐佐飯期 新 品 新株柄

本社集中主義を排除して 朝鮮支店に力瘤

【東京十三日餐】大融省餐業=七 関 月中本邦黙中華民国國東州香港で 輸 出 三〇六九、二 對支貿易 は(単、子側)

七月中の

合南東西齊安滿哈 部部其哈 蔣市小計線線從闡達 慶

1 止安高寄

七七二兩五七七二兩五

航空より観たる

けふ陸軍省令で發表

委員會に逆戻り

意を連し多大の注意を表いた は誤れる軍縮論を默許する政府及び與禁の懲反に膨からわ不滿の は誤れる軍縮論を默許する政府及び與禁の懲反に膨からわ不滿の

地方財務行政監督

内務省に統

地方行整案の一部として立案

歩≧護步不能

誤れる軍縮論は

軍務當局の態度强硬

金谷參謀總長の意見

島中の金谷参線總長は十二日歌の僧太楽

一得り

妥協案に關し

謝持氏も山西に潜入 特に観點さなりは目されてゐる 一重の統税や賦課

商震辦公處長

(甘五十月二十年八州拾明) 可認物 使事種三隻)

恩給法改正案作成

軍部の回答を待たず

行政整理準備委員會案決定

東北、中央軍に接続した、孫軍の山東 に入つたものは統一萬でその他は のは統一萬でその他は

反中央派各代表

太原、天津、濟南間を頻に往來

石軍の再起は不可能

(刊日)

等後間壁を協い中である ・ 一次のでは、一次のである。 ・ できる。 ・ でを。 ・ でを。 東北當局善後

具體成案に着手 回調查委員會

権假に就て悲酷してるない ちれてぬるが今日派は榕郎の被常

海軍全權ご

随員顏觸內定

全ずるこさいなつた での第一回委員会

依然不振の影響を辿ってゐる

滿洲木材移入

野修身中粉が内定し膨紅は大體次の如く人選されてゐるが出登遠に 酸中だが全機には現軍令部次長派 ついては目下安保海棚の手段で総

關稅改正問題

敬酬

英蘭銀行利下

この事質明かごなり南京政府

非難の聲愈よ品る

ロ 「ロードン十二日号 英の銀行は 全流出一路家さなったので十三日 会流出一路家さなったので十三日 が記き体の助辞されれ りほかに遺はない

乳病兒、腺病性兒

童には何より適切

の滋養剤です。

者虛弱者

結核其他總ての病

性病等

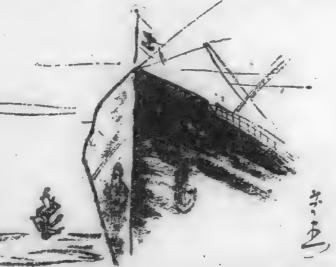
の人々

西

ロみづき書 伊之助

を できない。で、他の人々も、その ですであった。で、他の人々も、その れにないして強く心を動かされたの やうであった。そして微等の職が であった。そして微等の職が さ、属子は、鉛色になって触へ

光に立って白む



野の休暇は所願食 歌ませるのを避けるもののやうでさ、悪心は、軽端それを明子によんで下さい……」 知って取はればならないんだから 子ばかりでなく、みんなの人々に 「たが、このい報は、辻行、君が 新吉は歌って受け取った。「僕

歌戦場より農林省 見直す

續き

のなり前年より不 て不のやうに歌ってるた。

の舞響さしやうさして略信便して って、この水年の希望が近ころ無 くにして悪版せられた調であるか くにして悪版せられた調であるか の舞響さしやうさして略信便して

筋臓を受けた時、戯はそんな結果。 「槌輪方はさ

和平運動と廣東政府

野を

航空機と戦争

陸軍中將 古 屋

たんです。たりもの力のためにたんだ。桃騒は金力をもつてあたを響めたここな非常に後悔し たで受取った大型の技能が取出 たんです。たゞその境遇が懸かつ「孩子さん、杭崎は純良な鬼だつ

の手に一切の企業が支配されて行

病弱者、

病弱見の方

滋養補給の必要ある

が來ました。

助し得る榮養界

の王者コメット

養粮(無水葡萄

の實用時代

瀕死の病者も救

はお用い下さい。

發揮しますから

・衰弱甚しき重病人 ●固形食のされぬ胃

百パーセントの滋養價値を

本品は消化なしに直に吸收

だ。お前はそれに服盗して行くまだ。お前はそれに服盗して行くま

〇各地機店及デバ

教育元 代理店洲 本社

放社大阪市東巴本福三

佐藤 深蔵

東殿内務局の調査に依る七月中一 七月旅大貿易 依然不振狀態

続けにぢつさ酸を投げた。そして 調子は、そこの長椅子の上に、 からの自分の行為な深く絶びる。 なつては、それが機能者の選記が いつたぞ、そしてお前な最後まで

そして彼は、健中から一昨夜極

牛乳お飲の 方にお奨め

致であります。 糖どの混用は人工祭養の極 牛乳と甘美なるコメット

大流行を見つゝあります 上の合理化は断然ありま 現代の祭養料としてこれ以 ん此方法は、今、 歐米にて

御病人の養生の爲に お兒様の哺育の爲に

〇年キロ人一円世美二キロ年入五円 是非御試用下さい

株式會社 黑田藥品商會

* A

東京細民のモダン優良住宅

(=)

3 森 物打1 物打0 空最1 空最0 空最0 空最1 空最2 三振2 三振2 三振6 四元5 款 出 過失5 過失3

滿俱惜敗 對東京俱樂部戰

数域の下に浦供先或を現て附始されて、一日午後四時三十分早大戸塚城場に於いて心田(球)瀬(単)献氏に於いて心田(球)瀬(単)献氏に対いて心田(球)瀬(単)献氏 で山下の投手右を抜く安打した 選求に惜しく刺さる、片岡中飛 に退いた後投手の一条楽制悪投 に出下一寒三進、濱崎四球 承 で山下一寒三進、濱崎四球 承

質業勝 對明大豫科軍決勝

製より歌気の勢をとも云ふべきもの

大連軟式野球

く「丼の強底漁機器裁にはなれン

一四三八〇一二六二〇

10の組合せ左の如こ

地が部長は大田県弥職長金井献生地が部長は大田県弥職長金井献生

一、土地、戦後の地

の勝軍が居たり、

臨城事性などを へて兵士さなるのであるから場ら 後か で兵士にして丁ふ、又は空車を た多数の兵士が現はれてのき、無理矢 た多数の兵士が現はれてのき、無理矢 総正なっては「松東新兵」できいた。 になるで「地大」さいふ命が極まった。 になるで「地大」さいふ命が極まった。 でるこさをする。それは戦争の時ないもの。 をはいるのがある。 をはいるのがないる。 をはいるのがない。 をはいるのがないる。 をはいるのがないる。 をはいるのがないる。 をはいるのがない。 をはいるのがないる。 をはいるのがないる。 をはいるのがないる。 をはいるのがないる。 をはいるのがないる。 をはいるのがないる。 をはいるのがない。 をはいるのがないる。 をはいるのがない。 をはいるのがない。 をはいるのがない。 をはいるのがないる。 をはいるのがない。 をはいるのがない。 をはいるのがない。 をはいるのがない。 をはいるのがないる。 をはいるのがない。 をはいるのがないる。 をはいる。 をはいるのがないる。 をはいるのがないる。 をはいる。 をはい。 をはいる。 をはいる。 をはい。 をはいる。 をはいる。 をはい。 をはい。 をはい。 をはい。 を

支那の軍隊と兵士支那の戦争秘話

支那の軍隊と兵士

のになるさこれに

で食ふに困つて兵士を志願する

最上の品質 最新の設備 最古の歴史

んだ走去 者無くして敗

常盤クラブ(大連商

大連醫院 給與規定 滿鐵に準じ改正

数日中に發表を見、八月一日より、大ない場合に結果、吹正電略内定し 窓は南磯新規定も全く同じで明確される智である、内定せる吹

木村理事支那 費は二割乃至五分減 東部リン 五間以上) 五間以上) 五間以上) 五間以上)

一日午後七時供よりヤマトホテル 「おいて課題、支那個より続式袋 を始め報言長機路原長、東鐵陽長 を始め報言長機路原長、東鐵陽長 の地域氏等 側招待披露宴 所長、**姚琰殿長、省工職**殿長、省工職 間は新低さ録給の場合にのみ階に所候の権民地加修滅額、三年 優潔を緩和する意味においてその

ら塩らない▲そこで十河理事の日

立本 金金 壹億圓(全額拂込濟)

大大店出一次「一大家、東京九ノ内、名古」は、大阪、神戸、下頭、高東京、東京九ノ内、名古」は、「東京、東京、東京、大阪、神戸、下山東京、東京、東京、東京、大阪、神戸、下頭、高東、東京、東京九ノ内、名古」は、大阪、神戸、下頭、高

池田小兒科門醫院 連市駿河町 電話 (電話四七六六番)

的代時も設 3水無守**味契** 場馬ルトクド 祖始の界業信興洲滿

正確

緻密—迅速

F

日報

特界の情況、銀行會社

埠頭及市中在庫數量

調査

產傭、共他一般事項

御試食用一升袋十五錢

場き立てのおいしい は食下さい 武食下さい 一百聞は一見にしかず是非一度御 を樹米 一叭 四圓二十銭

既に熨みつけたに

というないではないではないでは、

さなら、右の如き不快な慰を刺る不正な商人を取締るための調

。 繁養者名さ 場所でも 場所でも

三三一後期

支店聖徳街三丁昌

當市も强調

内地大引聢り

迎歌書投

すめくらにますりにあたる つぶしの信仰な取締りにあたる

標金變らず 鈔票强含

二時中 黑金 銀野洋 金野洋 ◎ 期 近 智公 智の 智公 智の 智公 智の 智公 智の 智公 智の 智公 智の 智公 智の

六十一萬國

監理部管■課勤務办命で(各通) 灣專部用度課大速倉庫最 發事 佐久間 章 **鐵道門多事 下率省五郎** 第一年 上田 水足

しれの原物 綿糸急反撥 出來高 銀對羊 五千個

まま、意味あり 上京、意味あり あり▲「意味あるに決つてる」

目艮

積資 江庄锡馬 八七五八話電·話播盤常連大

大四三

の七一一六六五二一

社會式株酒麥購戲

シトロ

眠れる大連の婦人團體

象の背中が

文化人の臺所に進出

ドライ・ア

ベビー・ゴル

フの新し

カスのおてんば



住居を重とする 聖談翁

越智女史曰く「何か目的をもつて」

下度 西洋人は一学族全部で上外、 松後もあさの勉強がよく出来る特別 さに新日中は出来るだけ子 今西 冬分の酸少は却てあさがあ

「個分間で歩くさいふ風に一つの」

暑さに多い

高く慌たせ、玄類をさいて呼吸をある。様たせ、玄類をさいて呼吸を

腦充血

斯うして手當

し、よく人の込み合しいない。

かかわるくなる位です さ電歌して頂きたいものです さ電歌して頂きたいものです 味をくりぬき、中身は捨ては、トマトを帯のさころからか 風味豐かな

岛國河三塔広西市運大 各〇一回 五 話電

封度入牛封度入が着しました

利食料品

お姉様株の五年生が調理して

食を供給

の出續者快全 治田有



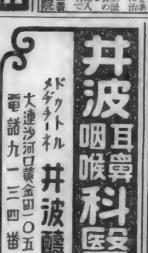




栽培地より一直線に

店||





がかれ井波蘭吉

岳 娛楽の 0

設備あり

夏の 艶を美しくする 美髮と衛生

健康を御祈り申上ます 年ゑり商

只今暑さも非常に厳しい折柄皆樣の御 暑中御伺 申上ます

町遊浪市速大 社會式株築資本日 電光電景次) 監理 代理店 品洋行 **家具部**

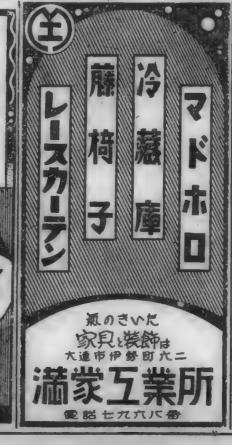
製品 《鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 會採計式

永原小兒科醫院

藥品洋行

大連機械製作所電影響 电話{然線裝羅羅 加一至二番







脚氣の豫防に 安産の爲めに

全家の保健に

御飯を常食すれば・・・・・・

ななしてかない、既全老人が多いななしてかない、既全老人が多い

据って有名無党さなって居る一少

用代乳母品一第外內

社會式林英製治明

吉林の監獄

野蠻國以外にはない

慘酷極まる私刑拷問

人は此の歌法に呻吟しつゝあるのに軟首名の郷鉄人と無数のロシア

ボート これは高紫の特束を をげらめて身動によって といば高紫の特束を

選手本溪湖通過

民を脅かとつゝあるが恋。屯支那「慇瞍北方を御徳し十日午前六時東は依然さして返鯨を観げ附近原は、日天新の韓ゆる一郎はそい後八大は依然されて政師を観げける原城、町高光器を人致さして拉致した頭(長書)范。屯附近に於ける原城、町高光器を人致さして拉致した頭

范家屯附近に

馬賊團橫行

一日に三ケ所を襲ふ

付け殿敷所持の金品か強整逃走し 軍職を通過の際前職に環ばれた 要素底を通過の際前職に環ばれた

娘を人質に

中

卒

兌換券

盆々有頭"小鱉開菜"收益多大"永久安安"家庭屬容易法學士。其他專門蔣師数名。短期卒業 羅特今治。堪學士。其他專門蔣師数名。短期卒業 羅特今治。

電氣治療法

日本唯一

模範数授

人き助ヶ自己き助り

職

炭礦の新經營方針を





滿 哲堂 文房具部

干

近

江

屋

是吳

平服

五店

洋服附屬品些釦類一式

乃木町三丁

中

Щ

洋服店



石界の開祖 **南浩大里后支**場 一次連市互場地区密并與3



全 ゑびすや臭服店

コーラン絽錦紗・女学校御指定村サージ原華紹散步服・神 霜降小倉服原 華紹散歩服・神 霜降小倉服の 華紹散歩服・神 霜降小倉服

海軍 御用 星達 鉾 正八商店 四 三 0' 勢力を増~

開原縣の警戒

『独議』 間底監政所は災季散形態 成の炒め去る九ーより公安監迫緊 成の炒め去る九ーより公安監迫緊 成の炒め去る九ーより公安監迫緊

現 ない、エラ加、植連別、王玉山の四 が、エラ加、植連別、王玉山の四 が、エラ加、植連別、王玉山の四

風中

一町野华區東市阪大 部 桑 新 松 井 白

抗競技

伍堂新部長語る 京年會院上競技に於て 野が戦にかて能く 野が戦にかて能く 野が戦にがて から、 のでは、 野が戦にがて ができる。 のでは、 のでは、

夜盗虫の被害

往來

選品に毎注意を乞よ

生工事の御用命は

大連市監部通一〇九番地

順

松下電器製作所

\$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$

便をユニフオーム

BLACK CAT

古本號華金

仙丹 № 卓効

品質優良

價格低蔗

 文字
 東部
 三二
 三二
 三二
 三二
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三
 三 大連市山縣通, 國際 運輸

山羊の乳

0 沿線各地の御用命は 保

新横井建築事務所 整督横井建築事務所 を表記を持ず八五人継続金三巻 を表記を持ず八五人継続金三巻 の記三五五九巻 の記三五五九巻 最寄店所 … うなぎ…………美味と滋養物の通り江戸式 機薄焼と丼を始めまるた 生 ビ ー ル 是非個試食を御飯甲上ます 厳 順 迎 婦 詰

一、盛夏衣裳を紹小紋ジョウゼットン開る上市、絹麻小紋

蚊帳各種荷揃

林農園 山羊牧

に何よりの榮養料 配象间 每報 達山次

高木治

手輕、安全、即効、奇蹟

內案

旅

順 商 店

洲



第一ル大會は非常な盛 の試みさらて開催し

上山、武田、吉本、川野、渡邊

來る十六日奉天で開催する

第二回體育ボール大會

る者の家鼠の管理を

個用の由緒ある緋割た貴方につてゐる五郎正宗作、楠小成ってゐる五郎正宗作、楠小成が上の天祖に就が

號愈々壯途

機關部の修理も完成

債機全部を自己に課り

傾りにならわざころから、

らのさころから、今

男女十九チ

Ħ

報



がは後は自動装置で飛行と一順半 とは時載六十駅、操縦士一人繋込 とは時載六十駅、操縦士一人繋込

機の消息を知るべく手配してある。 受信する事は困難なりを配してカムを信する事は困難なりをいたする

手配してゐる

めに職工は勿論事務が配し書夜

勢さを喜ぶただ一つの寒ひを飛

AA

トラホームは如何なる難症も必ず治るサカマツ毛にて困る人は必ずとつてあ

かざつてあげます魚のという

二回の治療でとれ

の中からもらしてゐる。

治療時間

至夜九時 自朝八時

ない沢を整一面に浴べてぬるがアラ通しの大車輪で氷屋らしく

帝大對實業戰

けふ第一

回戦を擧行

天候恢復次第

大佐機飛ぶ

に記念行職セディエ第七號を慰恵 は記念行職セディエ第七號を慰恵 に記念行職セディエ第七號を慰恵

この回答により落不易ではリンア

小説「第二の反抗」を連載する三宅やす子が史力作の長篇

の生活を捨て、彼女の親まな遊代女性佐枝子は願かな農女

では、フランスはアフリカ明さ音はな、フランスはアフリカ明さ音はな、フランスはアフリカのいかを製る像大なる養しのかがない。

大東京市

産みの悩み

執ったり大佐夫妻は天候婉徹次第

止宗の名作(?)を種に 二萬圓の債權横領

自己 が有する像概線三萬 年寄りらしい騙し文句で 老衰爺さんから捲き揚ぐ

在田は今井が表現の上に電域で意格田は今井が表現の上に電域で意味が表現したが、 識も明瞭でないのを奇貨さして。 債権設善全部で質印での 重、黑澤、竹部、騙久、舒岡、 重、黑澤、竹部、騙久、舒岡、 東西、開展、森綾部、松崎、應井 西、關展、森綾部、松崎、應井 田中、機富、森田中、機富、森田中、機富、大家、足立

地田、氏家、岩下、土枣、叶、高街、山、大森、水井、高街、山、东

下り一號殿から雅田飛行場より出発所等は開場式に提立ち二十五日 連絡は不可能 リ機ごの無電

暑さに微笑む

氷屋さんの元締め

百トン

が書

さたくなる 中で

ノーチラス號に出資後エンギン部に故職を趣したが低地を完了し時十日午後五時中トロムゼーを教し、スセタフペルゲンに向った『ノーチラス號にてウイルキンス大尉十一日歌』ゲリニツチ標項

●…ではこれ等の氷扇ではざれ位 連続水倉社の話によるさ、

館美人があっ

インチキおばけ

を研究して居た。近

大豆の西洋料理

アルコオール湖にもたいさ思って りだの中に入れて頭部で強く繰り りだの中に入れて頭部で強く繰り があれた場合が見な人選の爆撃のか がなりた出きせたものご分つた。 のなりに一松の看続を着せ、駅部 を強く繰り合せて一人分の手足だ

いさ戦が大百人給り を抵満に臨って映業者 が形式を他の検験者 が形形の

表月下旬職工四十名な融省した事東京月島の日本信號會社の工場で

煙突男ロボット

から経論さなり目下百五十名の全 から経論さなり目下百五十名の全

さだったさいふ。

で見が上り お脱が風にとう さ、これはこの程度さ

【漢日十三日登】今哪立和館総水 てゐる、支和監殿は共野艦の族大で進場か失ったもの十般名僚死し の聚風帯に堪跡は郷つて居り決演で進場か失ったもの十般名僚死し の水流五十呎上时さなり一昨日家で進場か失ったもの十般名僚死し の聚風帯に堪跡は共野艦の族大大賞、大賞の懐殿に大き殿を察したとる 漢ロ大混亂 水責め、火責め 数百戸燒失、十數名燒死す 間壁の電大線監さなり或に其の第 が続け四回一鑑二厘を減するに でも関語町村民は二個八十五鐵五 でも関語町村民は二個八十五鐵五 でも、製造町村民は二個八十五鐵五 は暑ら気

文化住宅鮮賣出

天れななし之を使用せんさしたの で石田飛行場長は繋いて之が使用 で石田飛行場長は繋いて之が使用 で石田飛行場長は繋いて之が使用

『立川十二日巻』 ペングボーン機の手一日午後突然アッシュ、エザア十一日午後突然アッシュ、エザア

参事會で臨時市部振振部が設置を 「東京特電十二日類」東京市の陳

使用を禁止

豆ゴルフ 本社西部大連支 第二回理想的 ・で輸入は十點のハンデキャップを 新築一戸建家屋 建炉ールプ部では來る十六日午後一時よ 女 化住宅駅 で輸入では來る十六日午後一時よ 女 化住宅駅 で輸入は十點のハンデキャップを 新築一戸建家屋 建炉ールプ部では來る十六日午後一時よ 女 化住宅駅

高夜はレコードコンサート、舞踊校七時から舞踊の夕を開催するが一松林や舞踊の夕を開催するが一杯林小學校保護者會では十四日午白松林小學校保護者會では十四日午白松林小學校保護者會では一次

たの、脱齢さへ

述べたものがあ

地內外內高級果物

冷西瓜

して百難はいる職談、 して百難はいる職談、 職の除験を現て帝大戦を襲映し別 でなることを思ばれる、師會見税 は特に今時に関リスタンド製五十 は特に今時に関リスタンド製五十

配で勉の御 達しる ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 大用

蟬

蚊、

南京虫ヲ殺ス(離名戦にすべり

製造元

東東殿の歌声地信地歌歌下級の会 前に立て開東殿でも緑か歌声を あったが十二日長官の決戦を得た あったが十二日長官の決戦を得た さいなった、今郷歌声を現て公布するこ を解説もも併用を礼又職祭レー 大等で歌声規歌に使って正式に福 を はると響である 競馬新規則 十四日公布 の真監の心持ちを知つて居るも は世間では他人の戦をする、総 が滅東京支社の 大磯氏について 大磯氏について 大磯氏について 大磯氏について 大磯氏について 大磯氏について 大磯氏について 大磯氏について 0

がある、今度の社員理事だって でな邮るさ尼だだが、根が一本 でな邮るさ尼だだが、根が一本 本人は手をしたるながった。

味

7

安

電話三七五六曲

州金

福

百分金十錢

た時なんか、心臓の面が関すになっ とにばかり戦烈してかれば、さこのこ ではなり、戦烈してかれば、さこのこ

製造發賣元 岩

電話四六四八番 店

外側に続いかさいふこ

配五十萬三千貨に比の大が出るわけで、

「配もかれは此のここを離れに も質はない、それを知らない数 りで(観おがならないなんてひ いっこいふさ、使れはアハ、 、、こ気ふ、使にも気になんてひ をれ程の微に色をつけて見るの は近し可感想だ 0

大連に野の御婆来に順子機械全部網際入叉は牛頓魔女地に於て此の巨利を得んごする責任ある個人及團體は至急左記へ御照會あれ喜んで詳細を御通知申上ます。 俄然ネオンサイン工場 大連ヤマトホテル気付 エス・ファー ク氏宛

セルが厚司

山本 洋 本 洋

7

一、海水浴に便利な海岸近き御宿御知らせ(桑物約五分門) する品を用ひます。 いくらでも致します。 のかくらでも致します。 のかくらでも致します。 のかくらでも致します。 のかいくらでも致します。 のかいくらでも致します。 のかいくらでも致します。 のかいくらでも致します。 のかいくらでも致します。 のかいくらでも致します。 が呼き揃つて花盛りであります。 が呼き揃つて花盛りであります。 がはます。 がはます。 の進備も出來ましたなれる。 は是非共一度御越しを御願致します。 は是非共一度の進備も出來ましたなれる。 は是非共一度の進術を必須なる。 は是非共一度の。 は是非共一度の。 は是非共一度の。 は是非共一度の。 は是非共一度の。 は是非共一度の。 はたる。 はたる コデッド

日本各 集本 松田^京梅紀 特の名 海 海 き 界各 東京風菓子護製 地名 酒類 産 干 雨煮 とろ 食 00

隨意 入院 醫學博士 森本辨之 大連市大山通三越降り 電話五三七〇 助

.11110 **森本耳鼻咽喉科医** ナ・ノドノ ビョウキ

一世野紀は河東貫、五割引置を職者には汽車貫、五割引置を職

滿洲醫科大學會院看護婦養成所 医話 社 一五番

場 大連市薩原町五番地 (滿線新院上門前大阪場局キン 奥山イオン導入治療所

來る十六日本紙朝刊から連載 を は、 の が を に 世 つ た さ ま () の 反 が が そ こ に 世 つ た さ ま () の で が そ こ に 世 つ た さ ま () の と い さ ま () の と い さ ま () の と い お い 色 本 か ら で あ る 。 に お ま す で 宅 三

の異常な注目を製め好き切氏候「光に立て」は多れて一蔵に連載中の中華

第二

0

反抗

阿

宅

g 金



るこさになった、操縦は三宅 を以て形変を繋目されてるる を以て形変を繋目されてるる を以て形変を繋目されてるる が変形との水蛭になり、候 が変形との水蛭になり、候 が変形をがに添ふものこ

素晴しい性能の

佛國の豆飛行機

豆戰鬪艦の向ふを張る





















持てあまされた難病 導入治療法來る に於ける全快者の多い事がイオンの館に優れて居る立政法で書ふのは現代科庫の生人だ電力を應用する物理的療 大な發見とされて居る

名病 効 奏 痔痔胃4 關淋神神 腐器節 衰 核病病病炎病弱痛 精惡赤皮蓄不胃便 性 ^{医睡眠擴移}

* 圓イ麻水タ包攝睾 形ン庫 ム 護丸 禿キ 塩泉 頭ン症虫シ莖炎炎

藏貞崎城 廣子孫安

所作製パツラ森大

ル菓子店

現施禄」日本 童話 聯盟

連

J Q A K

先づ健康

日

日法会れる

振赞大阪六六八臺二番

中耳耳見遠な

筹

大連伊

丁五番地

商店店

方切手三十

每中胃動皮條 異路院商人 疾症療化病病 用併·用外·點內

次 朗 (17)書潮

した。其の夜は島渡も眺れなかった。殿好の心に思いつめた寒のでは島渡も眺れなかったりがりがちっぱけいて、苦けに軽減りばかりがちついけながら、時様の楽るのがつてるたのだった。

苦膿症 外内 用用

E クキケス×うつづ

妙種にがきわる治で帝一れいた もせあ 工業用 スター

洋 入は舞舎おかずに

固煉白粉

日本で發明された固煉白粉は、日本の女性に悪れた美容料なのですないこと、世界にその比を見ずである。

糊糊糊 製 発え持田 商店 E

種物の

需義造製薬膏の確的能効 **多少に拘らず御用命** 弊局製劑 蒸餾水は南日採縮シで に御用を達します。 大特 小製 居ます 局 すで全谷が高薬るあ用信は薬

量洋

ムゴ脇大

香→六六一屋古名替接·希六○○四来話電



與へられた、わがレート固煉白粉として日本政府から専賣特許權を

まことに世界第一の白粉なり

一保健美容上有効なる發明品」なり

が本日は粉

翻譯松

と申しても過言ではありません。

美容料のナンバーワンです。 美容料のナンバーワンです。 葉なおのナンバーワンです。 心研究されたもので、自然な白さ朗ら 何れも日本婦人の皮屑に適するやう苦 オレンデ色、クリーム色があります。 レート水白粉には、白色、肌色、桃色 かな美しさに近代明色を現します。

若く明る お顔になる

粉 白

噂をモットーと致し 特に宿料の勉强と親切町

最町

旅館

TITIKC .

心脏脏腑曲

化粧保ちのよい点に於て きゅうになる 断然優れて居ります。

ケートな而もノーブルな化粧美を與へます。何れも日本婦人の皮膚によく調和してデリ桃色、オレンデ色、クリーム色があります







